

令和元年度利用料金収入実績

公園施設名:都田公園 庭球場

月	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー・ロッカー)	利用料金合計
4月	888,800	8,800	897,600	3,000	900,600
5月	1,102,200	6,600	1,108,800	3,900	1,112,700
6月	1,046,650	8,800	1,055,450	4,400	1,059,850
7月	1,097,800	6,600	1,104,400	8,100	1,112,500
8月	1,019,700	2,200	1,021,900	13,000	1,034,900
9月	946,000	8,800	954,800	5,300	960,100
10月	832,700	15,400	848,100	3,300	851,400
11月	840,400	8,800	849,200	2,800	852,000
12月	866,800	8,800	875,600	4,400	880,000
1月	786,500	6,600	793,100	2,700	795,800
2月	979,000	15,400	994,400	3,000	997,400
3月	943,800	4,400	948,200	1,500	949,700
計	11,350,350	101,200	11,451,550	55,400	11,506,950

公園施設名:都田公園 運動広場

月別	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー・ロッカー)	利用料金合計
4月	88,400	0	88,400	—	88,400
5月	87,100	5,200	92,300	—	92,300
6月	72,800	0	72,800	—	72,800
7月	101,400	7,800	109,200	—	109,200
8月	106,600	5,200	111,800	—	111,800
9月	76,700	5,200	81,900	—	81,900
10月	62,400	0	62,400	—	62,400
11月	66,300	5,200	71,500	—	71,500
12月	83,200	0	83,200	—	83,200
1月	61,100	5,200	66,300	—	66,300
2月	94,900	2,600	97,500	—	97,500
3月	35,100	2,600	37,700	—	37,700
計	936,000	39,000	975,000	—	975,000

利用料金収入計

12,481,950

令和元年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名:都田公園 庭球場

月別	利用回数	稼働率
4月	471	91%
5月	548	91%
6月	550	93%
7月	594	89%
8月	532	87%
9月	481	92%
10月	442	93%
11月	434	91%
12月	444	89%
1月	413	93%
2月	480	92%
3月	456	98%
計	5,845	91%

公園施設名:都田公園 運動広場

月別	利用回数	稼働率
4月	38	39%
5月	38	38%
6月	32	35%
7月	45	43%
8月	45	41%
9月	38	42%
10月	28	41%
11月	33	38%
12月	41	51%
1月	26	41%
2月	41	41%
3月	15	50%
計	420	40%

令和元年度公園利用状況

施設:都田公園

月別	有料施設含む	公園全体の利用人数		備考
		(有料施設内訳)		
		庭球場	運動広場	
4月	4,464	2,316	758	
5月	5,360	2,647	670	
6月	5,096	2,819	560	
7月	4,767	2,940	845	
8月	6,019	2,282	848	
9月	5,298	2,440	726	
10月	3,937	2,193	609	
11月	4,092	2,031	659	
12月	4,311	2,040	1,023	
1月	3,999	2,127	743	
2月	5,885	2,393	1,237	
3月	3,559	2,151	237	
年間合計	56,787	28,379	8,915	

施設:都田公園 庭球場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	471	0	471
5月		548	0	548
6月		550	0	550
7月		594	0	594
8月		532	0	532
9月		481	0	481
10月		442	0	442
11月		434	0	434
12月		444	0	444
1月		413	0	413
2月		480	0	480
3月		456	0	456
年間 合計			5,845	0

施設:都田公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	38	0	38
5月		38	0	38
6月		32	0	32
7月		45	0	45
8月		45	0	45
9月		38	0	38
10月		28	0	28
11月		33	0	33
12月		41	0	41
1月		26	0	26
2月		41	0	41
3月		15	0	15
年間 合計			420	0

業務の第三者委託実績

施設: 都田公園

業務	内容	再委託先及び金額	年回数	実施年月日	評価	対応状況
夜間警備	・ 夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 19,620				
管理棟機械警備	・ 機械警備作動時対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 130,800				
AED設置	・ AED設置及び消耗品交換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 73,902				
放送設備点検	・ 放送設備の点検清掃	(株)エムテック・メディア・ジャパン	1回	3月27日	B	—
		¥ 49,500				

※評価について : S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

令和元年度修繕実績

施設:都田公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
R1.9.1	刈払機 共立SRC260(I類)	¥ 7,820	(株)美浜建機	部品交換他修繕対応
R1.11.25	カルマ-ASK-N23D(II類)	¥ 26,730	直営	修繕対応
R1.12.11	園内灯 1箇所球切れ	¥ 47,250	(株)とんぼ電工	部品交換他修繕対応
R2.3.3	乗用芝刈機 ハロネスGM100A(I類)	¥ 53,906	(有)戸塚農機	部品交換他修繕対応
R2.3.20	有料施設門扉・スピカ柱・得点板	¥ 29,423	直営	修繕対応(再塗装)
R2.3.23	管理棟脇 ブロック舗装	¥ 55,350	(株)ティワークス	修繕対応

※ 調査費や打合せ等にかかった費用及び労務費は含まれていません

令和元年度増減備品一覧

施設:都田公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
-	-	¥ -	-	-	-	-	-	-

※令和元年度は備品の増減なし

苦情対応報告

施設:都田公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	R1.11.19	公園利用者の車が路上駐車をしていると苦情。	近隣住民	園内放送等で呼びかけ、該当者に車両を公園駐車場へ移動してもらった。
2	R1.12.2	園内で歩きスマホを注意されたが、注意の仕方が威圧的だった。	公園利用者	職員にヒアリングをしたが、注意をした該当者は見つからなかった。念のため、後日に注意の仕方について職員に周知を実施した。
3	R1.12.2	自転車が来たため通路にいた利用者に声をかけたところ、歩行者とどちらが優先なのかと苦情。	公園利用者	歩行者が歩道に広がっていたため、声をかけた旨を説明した。基本的には自転車が徐行もしくは降りるが、駐輪場が公園の奥のため、通行路の再設定を検討予定。

事故対応

施設:都田公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
—	—	今年度該当なし	—

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設: 都田公園

① 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

事業の提案、実施に際しては、

- 公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映すること。
- 誰もが安心して安全、快適に利用できる環境とプログラムを提供すること。

以上の2点を軸にしなが、利用者サービスの向上と利用促進についての事業を検討しました。

② 市民サービス向上取り組みの考え方

これまでに培った経験から、公園の実際の特性やニーズを分析し、もともと公園が持っている「個性(魅力)」をさらに引き出す為、当団体が公園管理運営をしていく上での指針として、テーマを設定しました。「個性」を伸ばすことで、より利用者の皆様のニーズに応えるとともに、さらに親近感や興味を持っていただくことができると考えました。

都田公園は、イベントを開催するにも資源が少なく、利用者もスポーツ施設利用者が大半を占めるため、スポーツ施設を利用する企画は成立しますが、それ以外の環境や自然を感じてもらいイベントは成立しにくい、極端に小規模になってしまうのが現状です。しかし、公園の周囲の環境は、緑が多く、都筑区でも「緑と水の散歩道」に指定されているほどです。そこで、そういった立地条件を利用して一緒に魅力を高めていこうという思いから「小資源・借資源」というテーマとしました。

③ 利用促進の取り組み、利用者支援等の取り組みについて

比較的利用が少ない平日にサッカー教室およびテニス教室を開催することで、施設の稼働率の増加や安定化に取り組みました。その他にも七夕まつりや昆虫観察会、寄せ植え教室など、様々な世代を対象とした取り組みを行い、公園利用の促進に努めました。

利用者支援としては、スポーツ施設の利用者が多いことから、握力計の貸し出しを行い自身の体力を数値として測れる機会の提供を行いました。また、多くの人を訪れる地域行事が多目的運動広場で行われる際には、開催がスムーズにできるよう開催予定日の他の施設の使用調整を行いました。その他、災害時に飲料を提供できる災害ベンダー機能搭載の自動販売機の設置など、公園機能の充実にも努めました。

④ 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

都田公園での管理を通じて、課題に感じたことには以下のことが挙げられます。次年度はそれぞれの事柄を解決するための取組を行っていきます。

■ 路上駐車について

公園周辺への路上駐車が見られます。利用者への放送や声掛け、ポスター掲示を数年に渡り行った結果、過去よりも路上駐車の数や苦情数も減少し、今年度は苦情が1件のみという結果でした。引き続き対応を継続していきます。

■ 利用者層の薄さ

都田公園は面積の多くを駐車場や有料施設が占めており、公園利用者は有料施設の利用者がほとんどとなっています。そのため、今後は主な利用者である有料施設を使用する大人や学生を対象とした取組を行いながら、児童など現状利用が少ない利用者層が公園を訪れるきっかけとなる取組を行い、幅広い利用者層を作っていきます。

■ 広域避難場所としての準備

都田公園は川和高校・都田公園一帯として、広域避難場所に設定されています。大型地震などの可能性が示唆されていく中で、公園が有事の際にはどのような対応・協力をしていくのか、近隣の地域防災拠点や広域避難場所と情報交換をしながら、検討を進めていきます。

■ 植栽帯の枯損などによる抜け

園内のツツジなどの中低木の植栽帯には、様々な理由で枯れ、不自然な隙間ができてしまっている箇所があります。今年度には園内の中低木の枝を使った挿し木を行い、捕植用の苗を育成しました。今後も育成を続け、移植に耐えうる大きさになった段階で植栽帯への捕植を行うほか、横浜市の事業の一環で行われる苗木の配布などに積極的に参加し、市の事業への協力と植栽帯の復活を行っていきます。

収支決算書(指定管理料のみ)

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	11,950	221	12,171	12,171	0	
利用料金収入	12,000	0	12,000	11,686	314	
自主事業収入	1,070	0	1,070	829	241	
雑入	0	0	0	91	-91	
その他雑入	0	0	0	1	-1	
収入合計	25,020	221	25,241	24,778	463	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	15,220	0	15,220	18,318	-3,098	
給与・賃金	15,220	0	15,220	17,880	-2,660	
社会保険料						
通勤手当	0	0	0	438	-438	
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	980	0	980	1,211	-231	
旅費	0	0	0	6	-6	
消耗品費	368	0	368	177	191	
会議賄い費	0	0	0	2	-2	
印刷製本費	0	0	0	78	-78	
使用料及び賃借料	204	0	204	188	16	
(横浜市への支払い分)	132	0	132	112	20	
(その他)	72	0	72	76	-4	AED設置 74
備品購入費	0	0	0	39	-39	
図書購入費	0	0	0	1	-1	
施設責任賠償保険	34	0	34	34	0	
職員等研修費	0	0	0	1	-1	
振込手数料	5	0	5	3	2	
リース料	369	0	369	648	-279	
手数料	0	0	0	4	-4	
地域協力費	0	0	0	30	-30	
自主事業費	430	0	430	216	214	
管理費総合計	16,630	0	16,630	19,745	-3,115	
光熱水費合計	1,838	0	1,838	2,135	-297	
光熱水費(電気)	782	0	782	1,136	-354	
光熱水費(ガス)	306	0	306	151	155	
光熱水費(水道)	750	0	750	447	-98	
光熱水費(下水道)		0		401		
清掃費	220	0	220	324	-104	
修繕費	1,000	0	1,000	179	821	
機械警備費	149	0	149	130	19	機械警備費 130
施設保全費	3,331	0	3,331	455	2,876	
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守	0	0	0	49	-49	放送設備点検 49
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費	3,331	0	3,331	406	2,925	夜間巡回 20
共益費(合築等の場合)						
公租公課						
公租公課(事業所税)						
公租公課(消費税)						
公租公課(印紙税)						
その他公租公課						
事務経費	0	0	0	246	-246	
事務経費(本部分)	0	0	0	10	-10	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	236	-236	
その他経費(当該公園分)	1,805	0	1,805	1,567	238	
支出合計	24,973	0	24,973	24,781	192	
差引	47	221	268	-3	271	

設置管理許可収入合計	10,094	0	10,094	9,458	636	駐車場収入、自動販売機収入
設置管理許可支出合計	8,809	0	8,809	10,145	-1,336	駐車場支出、自動販売機支出
差引	1,285	0	1,285	-687	1,972	

運営目標・実績報告

施設: 都田公園

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	・公園の利害関係者に対してバランスを取りながら、公園が持っている「個性(魅力)」を引き出し、より親しみやすく、興味を引くような公園にする。	・それぞれの利害関係者に応じた取組を1つ以上行う。 ・公園の特徴をさらに引き出す為に、公園管理運営の指針として、公園の特徴を踏まえて設定したテーマに沿った事業を実施する。	・地域行事時の施設の利用調整や、生き物に配慮した草刈の順序など、各利害関係者に対して1つ以上取組を行った。 ・公園で開催した自然観察会では、公園内だけでなく、近隣の公園にも足を運んで植物観察を行った。 (借資源)	・各種利害関係者への取組と、公園個別のテーマに関連した取り組みを行い、目標を達成した。	・利害関係者の中で取組数が少なかった「地域」に関する取組を充実させる。 ・「借資源」の活発化に繋げるため、近隣公園等との打ち合わせを行い、新規取組の調整を進めていきたい。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	・利用者から寄せられる苦情や要望、相談などについて、他公園の事例を踏まえながら、対応内容の検討・均一化を図るとともに、利用者のニーズを管理運営に反映させる。	・公園に寄せられた苦情や要望、相談を随時公園管理本部に報告し、月に1回本部職員を招集して行う会議にて、他公園での事例の収集や、対応方法の検討・共有を行う。 ・アンケートや要望を反映した取組を1つ以上を行い、利用者満足度の向上を行う。	・月に1回会議を行い、他公園の情報や対応方法の共有を実施した。 ・自然観察会や寄せ植え教室の開催継続要望があったため、次年度の計画に反映した。	・公園管理本部で月1回の会議を行うとともに、利用者ニーズのある取組を継続し、目標を達成した。	・利用者満足度向上のため、利用者参加型の取組を増やすとともに、販売系の自主事業を増加して公園に足を運ぶ機会の増加に努める。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	・公園管理事務所と公園管理本部で役割を分担し、円滑な管理運営を行う。 ・地震等の災害時に速やかに対応ができる体制を構築する。	・公園管理事務所と公園管理本部で月に1回行う会議において情報の共有や事例の紹介を行い公園内で均一な対応を行う。 ・災害時に迅速な対応ができるように、対応方法についてまとめた資料を作り、研修を行う。	・月に1回公園管理事務所と公園管理本部で会議を行い、情報共有を実施した。 ・ハザードマップの整備・周知や、台風等の災害時の対応優先順位などの研修・周知を実施した。	・月に1回の会議を通じて情報共有を行うとともに、他公園での事例を踏まえながら災害時の対応方法を設定して、目標を達成した。	・地震などで断水時の対応方法など、公園個別のより具体的な内容について対応手順をまとめていきたい。 ・地域防災拠点の訓練などに参加し、地域の災害対応についての情報収集を行う。
人材育成・研修実施効果等	・定期的な研修などを通じて職員のレベルアップ(マルチタッフ化)を図る。 ・他団体による公園管理運営の事例についての視察や研修を行い、より良い管理運営を目指す。	・新規雇用時に行う新規職員研修の他、月に1回行う定例会時に接遇や施設点検等の研修を行う。 ・横浜市などが行う研修会や講習会に公園管理本部の職員が参加し、他団体の取り組みや事例について情報収集を行う。	・公園管理事務所の定例会時に、各種研修を行った。 ・本部職員が市や他団体主催の講習に参加し、対応事例などを学んだ。	・各種研修を行うとともに、本部職員が講習を受けスキルアップを図り、目標を達成した。	・情報は日々変化するため、最新の情報を加味した研修を行い、職員のスキルアップを行いたい。 ・AEDの使い方について学んだが、次年度は消防署に依頼して応急処置などについても実践的な研修を行いたい。

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の施設の異常を日常的な点検を通じて早期に発見し、安全性を確保する。 ・発見した異常に関しては、軽微な段階での補修を行い、修繕費用の削減と施設の長寿命化に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の異常や劣化を早く見つけられるように、公園職員に「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を年1回行う。 ・不具合の早期発見をすることにより、小規模な修繕で対応を行い、大規模な案件を少なくする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の異常や劣化の見分け方についての研修を1月に実施した。 ・発錆が見られる施設の再塗装や、ブロック舗装の凹凸部分の解消などの不具合を小規模な段階で対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施や軽微な段階での修繕を行い、目標達成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き規模が小規模の内に、駐車場の白線の擦れや案内板などの修繕を実施する。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・配水池上という特性に配慮した植栽管理を行う。 ・公園内の植栽、施設の維持管理作業において、事故防止策を講じ、利用者及び作業者の安全を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他公園などで報告されるような台風による倒木被害等を考慮し、10m以上に大型化した樹木の剪定を行う。 ・年1回本部職員による実施状況の確認を行い、必要に応じて安全対策の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標となる10m以上の樹木は実施できなかったが、園内のその他の高木のは剪定を行った。 ・12月に本部職員による点検を行い、指摘された事項についての対応を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定適期に台風直撃による被害などにより、作業の手配ができず10m以上の樹木の剪定が実施できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度内に目標となる樹木の剪定を行いたい。
収支 (修繕等、収入、支出)	<ul style="list-style-type: none"> ・収入の一部を利用者還元ができるように、収入を増やすとともに、支出の削減に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品の中で修繕回数が多い物や修繕費用が高額で、購入時期が古い場合は、破棄や新品との入替を提案、実施する。 ・修繕や維持管理作業は基本的に公園職員で対応し、費用の削減を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品には至急入替が必要となるものはなかったが、検討が必要なものがあった。 ・特殊なものを除いて、施設の再塗装などの基本的なものは公園職員で対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園職員で修繕を行うことで、支出を削減し、目標達成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入替の検討が必要な備品については、新規購入費用などを調べ、必要に応じて横浜市との調整を行う。
経費削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・電気等のエネルギー-消費量やゴミの廃棄量を削減する取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー-目的の自主事業を行う。 ・月に1度空調機の温度設定の確認・見直しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物への蓄熱低減を目的とした緑のカテンを実施した。 ・空調機の温度設定を確認し、変更されていないかなどを確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー-関係の取組を行い、目標達成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き緑のカテンなどの事業を継続し、経費削減に努める。

自主事業実施報告

施設: 都田公園

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
1	テニス教室	スポーツ振興を目的として、児童向けのテニス教室を行う。	通年	88	717,200	稼働率の安定化と児童へのスポーツ振興に貢献した。
2	サッカー教室	スポーツ振興を目的として、児童向けのサッカー教室を行う。	通年	41	106,600	稼働率の安定化と児童へのスポーツ振興に貢献した。
3	鯉のぼりの掲揚	鯉のぼりを掲揚し、季節感を演出する。	5月	1	-27,000	園内の季節感の演出として、景観性の向上に貢献した。
4	自然観察会	公園や周辺の市民の森で野生の草花の観察をする。	5月 11月	2	0	アンケートに開催継続要望があるなど、人気のイベントとなった。
5	グリーンカーテン	窓にグリーンカーテンを設置し、建物への蓄熱などを抑える	6月	1	-1,080	景観性の向上と建物への蓄熱低減に貢献した。
6	七夕飾り	利用者に記入してもらった短冊を竹へ飾りつけて展示した。	6月	1	-3,780	児童が来園する機会となり、満足度向上に貢献した。
7	園路健全化 捕植樹木準備 挿し木の実施	園路健全化計画として、既存灌木(サツキ)の挿し木を実施。	7月	1	-1,925	管理を継続することで、園内の植栽帯の再生に貢献していく。
8	昆虫観察会	昆虫を探し、観察することで自然に興味を持ってもらう。	8月	1	0	今年度は参加者がいなかったため、広報手段を工夫したい。
9	地域行事への協力	多目的運動広場での地域行事に伴い、公園施設の利用調整協力を行った。	10月	1	0	当日雨天のため中止。
10	レストハウス飾りつけ	景観性向上のため、レストハウスにクリスマスの飾りを設置した。	11月～ 12月	1	0	景観性の向上に貢献した。次年度は通年で継続したい。
11	寄せ植え教室	草花に興味を持ってもらうため、寄せ植え教室を行った。	12月	1	-6,200	継続開催の希望があるなど、人気の取組となっている。
12	来園者への体力測定サービス	体力測定器具の貸し出しを行い、健康に関する意識を高める。	12月	1	0	有料施設利用者向けに行った。次回開催する際は長期間で実施したい。
13	AED使い方教室	緊急時に備え、AEDの使い方を学ぶ。	2月	1	-10,000	利用者からの参加者はいなかったが、職員のスキルアップに貢献した。
14	ハブ栽培・紹介	ハブに触れるきっかけ作りのため、ハブ栽培と紹介ポスターの設置。	3月	—	-2,580	栽培が主だったが、次年度は収穫したものを活用した取組を行いたい。
15	意見箱設置	公園窓口の横にアンケートを兼ねた意見箱を設置した。	通年	—	0	投書はなかったが、配置やレイアウトを変えて投書しやすい環境にしたい。
16	機関誌の発行	季節に応じた豆知識等をまとめた機関誌の発行。	四半期	4	0	季節の情報発信を通じて、興味関心をもつきっかけ作りに貢献した。
17	ハザードマップの更新	災害時における公園の危険箇所などをまとめたマップを更新して掲示。	11月	—	0	利用者や職員の危険箇所の共有に貢献した。
18	交通誘導員の配置	入庫待ちなどにより近隣に迷惑がかからないよう、利用者が多い日に誘導員を配置した。	随時	—	0	スムーズな車両の出入りに努めたことで、路上駐車等の削減に貢献した。
19	こどもの家110番	近隣小学校からこども110番の家に指定。	通年	—	0	緊急時に備え、地域の防犯活動に貢献した。
20	オリジナルキャラクターの活用	広報ツールに公式キャラクター「きりかぶ君」を活用し、親しみやすいシンボルとなるよう展開した。	通年	—	0	掲示物やホームページにキャラクターを掲載し、シンボルとして活用した。

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。

他2件

回答方法	回答数	備考
イベント	10	—
イベント・意見箱以外(聞き取りなど)	50	—

性別・年齢層

男性								女性							
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
2	3	4	5	4	15	3	0	2	2	3	5	3	9	0	0

住所

市内	市外	市外の例
54	6	川崎市

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
8	13	2	19	19

公園の利用頻度

毎日	週1~2回	月1~2回	年1~2回	数年に1回	初めて
1	24	17	11	0	7

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
13	15	6	20	4	3	0

来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	運動・スポーツ	その他
18	5	6	1	4	34	0

使用した場所

テニスコート	運動広場	レストハウス	多目的運動広場	その他
19	18	33	13	5

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
40	12	2	6

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
30	24	3	3

安全性について

満足	普通	不満	わからない
37	16	0	7

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
27	23	4	6

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
36	19	0	5

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
16	29	7	8

売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
12	39	5	4

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
42	11	1	6

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
36	18	0	6

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
58	0	2

※ 一部項目では複数回答があったため、合計値が回答数を上回る項目があります。

研修実施報告

施設: 都田公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	H31.4.15	個人情報取り扱いに関する研修	個人情報保護法の改正に伴う変更事項の説明。
2	R1.5.20	夏の健康管理、熱中症について	夏の作業時における体調管理の方法、熱中症になった時の対応方法。
3	R1.6.17	刈払機及び刈込機の使用について	刈払機と刈込機の使用や保管の際に注意すべき事項についての研修。
4	R1.7.15	害虫(ケムシ、ハチ)防除の方法	チャクガやハチなどの害虫防除に関する研修。
5	R1.8.19	労働災害発生時の対応について	勤務中の事故などに関する対応方法などの研修。
6	R1.9.16	緊急時の対応について(事故・気象災害)	事故や気象災害時の緊急対応の仕方についての研修。
7	R1.10.21	ドローンの飛行に関する研修	ドローンの飛行に関する法律や園内での対応方法に関する研修。
8	R1.11.18	巡視とハザードマップについて	巡視時の注意点やハザードマップについての研修。
9	R1.12.16	樹木の管理方法について	冬季の剪定に備え、樹木の管理方法に関する研修。
10	R2.1.20	施設の日常点検について	施設の日常点検の方法などに関する研修。
11	R2.2.17	AEDの取扱い講習	AEDの取扱い方について、外部講師を招き実践方式で学ぶ研修。
12	R2.3.16	接遇研修	苦情などに対する基本的な対応方法を共有する、利用者対応時の接遇に関する研修。